

2020 年 3 月 30 日

各 位

会社名 株式会社大和証券グループ本社
代表者名 執行役社長 中田誠司
(コード番号 8601 東証・名証(第1部))

Climate Bonds Partners Programme への加入について

このたび大和証券グループは、SDGs 債市場の拡大に向けて、Climate Bonds Initiative (以下、「CBI」※) が運営する Climate Bonds Partners Programme (以下、「当プログラム」) へ加入しましたのでお知らせいたします。

当プログラムは、気候変動対応や低炭素投資に貢献するグリーンボンドの発展を支援する Climate Bonds Partners が加入するプログラムです。

大和証券グループは、2008 年に個人向けにワクチン債を販売して以降、グリーンボンドを含む ESG/SDGs 債の開発と提供を通じて、社会課題の解決や未来の社会および金融・資本市場の発展に寄与すべく尽力してまいりました。

一昨年より代表執行役社長 中田誠司を委員長とした『SDGs 推進委員会』を設置し、グループ横断的に SDGs への取り組みを進めております。また、2020 年 4 月 1 日付で SDGs 担当 (取締役 兼 執行役副社長 田代桂子就任予定) の設置を発表しており、今後ますます、SDGs への取り組みを加速していく方針です。

近年急速に拡大する SDGs 債市場において、市場規模の拡大とともに、高い質の確保が重要となってくる中、環境改善効果について厳格な基準を設ける CBI のプログラムに参画することといたしました。

当プログラムへの加入を通じて CBI との連携を強め、グリーンボンド市場の健全な拡大に寄与することで、今後も SDGs 達成に向けて貢献するとともに、投資家の皆さまに新たな投資機会を提供してまいります。

※低炭素経済に向けた大規模投資を促進する国際 NGO。100 兆ドルの債券市場を気候変動対策のために活用することを目的とし、投資家や政府が低炭素投資を行う際のスクリーニングツールとして CBS (Climate Bond Standard: 気候ボンド基準) を作成しているほか、グリーンボンド市場に関する定期レポート、政策モデル・助言の提供等を手掛けている。

以 上